

予算委員会

委員一覧（45名）

委員長	金子 原二郎（自民）	太田 房江（自民）	石橋 通宏（※）
理事	石井 準一（自民）	こやり 隆史（自民）	塩村 あやか（※）
理事	福岡 資麿（自民）	古賀 友一郎（自民）	杉尾 秀哉（※）
理事	三宅 伸吾（自民）	佐藤 正久（自民）	田村 まみ（※）
理事	山田 修路（自民）	高野 光二郎（自民）	徳永 エリ（※）
理事	森 ゆうこ（※）	高橋 はるみ（自民）	宮沢 由佳（※）
理事	蓮 舫（※）	滝沢 求（自民）	矢田 わか子（※）
理事	浜田 昌良（公明）	中西 哲（自民）	伊藤 孝江（公明）
理事	浅田 均（維新）	藤井 基之（自民）	里見 隆治（公明）
理事	山添 拓（共産）	松川 るい（自民）	高瀬 弘美（公明）
	青山 繁晴（自民）	元榮 太一郎（自民）	竹谷 とし子（公明）
	朝日 健太郎（自民）	山田 宏（自民）	石井 苗子（維新）
	石井 正弘（自民）	伊藤 孝恵（※）	片山 大介（維新）
	小川 克巳（自民）	石垣 のりこ（※）	吉良 よし子（共産）
	大野 泰正（自民）	石川 大我（※）	武田 良介（共産）
			(2.1.29 現在)

※ 立憲・国民・新緑風会・社民

（1）審議概観

第201回国会において、本委員会に付託された案件は、令和元年度補正予算3案、令和二年度総予算3案、令和二年度補正予算3案及び令和二年度第2次補正予算3案であり、いずれも可決された。

なお、本委員会に付託された請願はなかった。

【予算の審査】

令和元年度補正予算 令和元年度補正予算3案（第1号、特第1号及び機第1号）は、1月20日国会に提出され、30日に成立した。

委員会では、衆議院からの送付の後、1月29日に財務大臣から趣旨説明を聴取し、同日から質疑に入り、翌30日には締めくくり質疑を行い、討論の後に採決の結果、3案は可決された。

委員会の質疑においては、消費税収下

振れの要因及び消費税率引上げ後の経済情勢、防災・減災、国土強靱化に係る事業の意義及び実効性、防衛関係費増額の財政法第29条に規定する緊要性の有無、建設国債発行の意義、豚コレラ等に係る家畜疾病対策強化の必要性、iPS細胞に関連する事業への国費充当に係る議論の在り方、一人親に対する支援に係る税制改正、新型コロナウイルスへの早急な対応と対策、自衛隊の中東派遣の目的及び法的根拠、全世代型社会保障実現に向けた取組、今後のIR事業促進の可否、桜を見る会の招待者選定過程の在り方等の問題が取り上げられた。

令和二年度総予算 令和二年度総予算3案は、1月20日国会に提出され、3月27日に成立した。

委員会では、1月29日に財務大臣から

趣旨説明を聴取し、衆議院からの送付の後、3月2日から質疑に入り、基本的質疑、一般質疑に加え、9日には内政・外交の諸課題に関する集中審議、16日には現下の諸課題（新型コロナウイルス対応等）に関する集中審議、23日には安倍内閣の基本姿勢に関する集中審議を行った。

3月10日には公聴会を開催し、18日及び19日には各委員会に審査を委嘱したほか、予備審査中の2月17日及び18日の2日間、神奈川県及び千葉県に委員を派遣して現地調査を行った。

3月27日には締めくくり質疑を行い、討論の後に採決の結果、3案は可決された。

委員会の質疑においては、新型コロナウイルスの感染拡大について、全国一斉休校の決定の経緯と出口戦略、フリーランスや自営業者も含めた経済的支援の必要性、中小・小規模事業者に対する資金繰り支援、大規模イベント自粛要請等に伴う損失補償、PCR検査数増加に向けた取組、放課後児童クラブ・高齢者施設等への支援、情報通信技術を活用した医療や学習の推進、緊急事態宣言における私権の制限、歴史的緊急事態における公文書管理の在り方、東京オリンピック・パラリンピックの開催延期による影響等の問題が取り上げられた。また、その他については、自然災害からの復旧復興及び生活再建支援、拉致問題の解決に向けた取組、普天間基地の移設予定地におけるボーリング調査の状況、検察官の勤務延長に係る法律の規定の解釈変更の妥当性、桜を見る会が悪質商法の被害者増大に悪用されたおそれ、公文書改ざんに至る経緯の再調査等の問題が取り上げられた。

令和二年度補正予算 令和二年度補正予算3案（第1号、特第1号及び機第1号）は、4月27日国会に提出され、30日に成立した。

委員会では、4月29日に衆議院からの送付の後、財務大臣から趣旨説明を聴取し、同日から質疑に入り、翌30日、討論の後に採決の結果、3案は可決された。

委員会の質疑においては、新型コロナウイルスの感染拡大について、緊急事態宣言の効果と今後の見通し、院内感染防止の重要性と医療提供体制の維持拡充、PCR検査数増加に向けた取組、特別定額給付金の給付方法及び金額、家賃補助等の休業支援の在り方、臨時休校に伴う児童生徒の教育の機会と食事の確保、虐待対策、学生に対する就学支援、地方自治体への財政支援拡充の必要性、ワクチン及び治療薬の開発・普及の加速、マスクの安定供給に向けた取組、出産に係る支援並びに妊婦の感染対策及び雇用問題等の問題が取り上げられた。

令和二年度第2次補正予算 令和二年度補正予算3案（第2号、特第2号及び機第2号）は、6月8日国会に提出され、12日に成立した。

委員会では、衆議院からの送付の後、6月11日に財務大臣から趣旨説明を聴取し、同日から質疑に入り、翌12日、討論の後に採決の結果、3案は可決された。

委員会の質疑においては、10兆円の予備費計上の妥当性、持続化給付金の事業委託の適切性、特別定額給付金のオンライン申請をめぐる諸問題、緊急包括支援交付金の交付状況及び医療機関への支援、更なる感染拡大に備えた医療・検査体制の強化、介護・障害者福祉サービスの事業継続支援、子供たちの学びの機会の確

保、文化芸術の担い手への支援、地方創生臨時交付金等による観光業への支援策、ポストコロナの産業構造及び国際秩序の在り方、感染症対策における国と地方の権限配分、専門家会議の議事録作成の必要性、前東京高検検事長に対する措置の妥当性等の問題が取り上げられた。

[国政調査]

予算の執行状況に関する調査を議題として、以下のとおり、委員会が開かれた。

1月31日、内政・外交の諸問題に関する集中審議が行われた。質疑においては、新型コロナウイルス対策のための予備費も含めた財政出動の必要性、新型コロナウイルスに係る検査費用等への公費負担の必要性、新型コロナウイルスによる肺炎を感染症法上の新感染症に指定する必要性、新型コロナウイルスに対応した医療体制整備、香港及び新疆ウイグル自治区における人権問題に対する政府の対応、前内閣府副大臣（IR担当）の総理の任命責任等の問題が取り上げられた。

5月11日、現下の諸課題（新型コロナウイルス感染症への対処等）に関する集

中審議が行われた。質疑においては、長期化も見据えた新型コロナウイルス感染症への対応策、検察庁法改正案の妥当性及び現時点で審議する必要性、雇用保険による失業給付を拡充する必要性、新型コロナウイルス対策の出口戦略の在り方、持続化給付金の対象外とされている事業者への支援策、緊急事態宣言の解除及び再指定の具体的条件、介護施設等における集団感染の把握状況等の問題が取り上げられた。

5月20日、新型コロナウイルス感染症への対処等に関する件について参考人に対する質疑が行われた。質疑においては、新型コロナウイルスに関連した国内死者数が欧米諸国と比較して抑えられている要因、これまでの知見により判明した新型コロナウイルスの特徴、政府の会議で分析したデータを公開する必要性、アプリを活用した感染者把握とPCR検査体制の拡充、緊急事態宣言解除及び再指定の判断に係る十分な説明の必要性、医療機関及び検査体制に対する財政的支援の必要性等の問題が取り上げられた。

(2) 委員会経過

○令和2年1月29日(水) (第1回)

— 総括質疑 —

- 予算の執行状況に関する調査を行うことを決定した。
- 令和二年度一般会計予算(予)
令和二年度特別会計予算(予)
令和二年度政府関係機関予算(予)
令和元年度一般会計補正予算(第1号)(衆議院送付)
令和元年度特別会計補正予算(特第1号)(衆議院送付)
令和元年度政府関係機関補正予算(機第1号)

(衆議院送付)

- 以上6案について麻生財務大臣から趣旨説明を聴いた。
- 令和二年度総予算審査のため委員派遣を行うことを決定した。
 - 政府参考人の出席を求めることを決定した。
 - 参考人の出席を求めることを決定した。
 - 令和元年度一般会計補正予算(第1号)(衆議院送付)
令和元年度特別会計補正予算(特第1号)(衆議院送付)
令和元年度政府関係機関補正予算(機第1号)

(衆議院送付)

以上3案について安倍内閣総理大臣、菅内閣官房長官、高市総務大臣、北村内閣府特命担当大臣、加藤厚生労働大臣、麻生財務大臣、武田国務大臣、赤羽国務大臣、河野防衛大臣、江藤農林水産大臣、小泉環境大臣、森法務大臣、茂木外務大臣、竹本国務大臣、西村内閣府特命担当大臣、橋本国務大臣、衛藤内閣府特命担当大臣、梶山経済産業大臣、近藤内閣法制局長官、政府参考人及び参考人日本銀行総裁黒田東彦君に対し質疑を行った。

[質疑者]

蓮舫君(※)、徳永エリ君(※)、石垣のりこ君(※)、杉尾秀哉君(※)、福島みずほ君(※)、森ゆうこ君(※)、藤井基之君(自民)、三宅伸吾君(自民)

○令和2年1月30日(木) (第2回)

— 総括質疑・締めくくり質疑 —

○令和元年度一般会計補正予算(第1号)(衆議院送付)

令和元年度特別会計補正予算(特第1号)(衆議院送付)

令和元年度政府関係機関補正予算(機第1号)(衆議院送付)

以上3案について安倍内閣総理大臣、赤羽国土交通大臣、森法務大臣、加藤厚生労働大臣、茂木外務大臣、梶山経済産業大臣、武田内閣府特命担当大臣、西村国務大臣、萩生田文部科学大臣、河野防衛大臣、麻生財務大臣、小泉環境大臣、北村内閣府特命担当大臣、菅内閣官房長官、高市総務大臣、衛藤内閣府特命担当大臣、稲津厚生労働副大臣、近藤内閣法制局長官、政府参考人及び最高裁判所当局に対し質疑を行い、討論の後、いずれも可決した。

・総括質疑

[質疑者]

三宅伸吾君(自民)、山本香苗君(公明)、矢倉克夫君(公明)、音喜多駿君(維新)、鈴木宗男君(維新)、田村智子君(共産)、山添拓君(共産)、蓮舫君(※)

・締めくくり質疑

[質疑者]

森ゆうこ君(※)、石川大我君(※)、高瀬弘美君(公明)、片山大介君(維新)、田村智子君(共産)

(令和元年度補正予算)

賛成会派 自民、公明、維新

反対会派 ※、共産

○令和2年1月31日(金) (第3回)

— 集中審議(内政・外交の諸問題) —

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 予算の執行状況に関する調査のうち、内政・外交の諸問題に関する件について安倍内閣総理大臣、加藤厚生労働大臣、麻生国務大臣、梶山経済産業大臣、小泉環境大臣、河野防衛大臣、西村国務大臣、赤羽国務大臣、武田国務大臣、茂木外務大臣、森法務大臣、萩生田文部科学大臣、森田会計検査院長、政府参考人及び会計検査院当局に対し質疑を行った。

[質疑者]

中西健治君(自民)、石橋通宏君(※)、矢田わか子君(※)、伊藤孝江君(公明)、柳ヶ瀬裕文君(維新)、大門実紀史君(共産)

○令和2年3月2日(月) (第4回)

— 基本的質疑 —

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
 - 令和二年度一般会計予算(衆議院送付)
 - 令和二年度特別会計予算(衆議院送付)
 - 令和二年度政府関係機関予算(衆議院送付)
- 以上3案について安倍内閣総理大臣、萩生田文部科学大臣、加藤厚生労働大臣、高市総務大臣、茂木外務大臣、北村国務大臣、小泉環境大臣、森法務大臣、菅内閣官房長官、西村国務大臣、竹本国務大臣、梶山経済産業大臣、衛藤内閣府特命担当大臣、麻生財務大臣、稲津厚生労働副大臣及び政府参考人に対し質疑を行った。

[質疑者]

福山哲郎君(※)、斎藤嘉隆君(※)、蓮舫君(※)、足立信也君(※)、浜口誠君(※)

○令和2年3月3日(火) (第5回)

— 基本的質疑 —

- 令和二年度一般会計予算(衆議院送付)

令和二年度特別会計予算（衆議院送付）

令和二年度政府関係機関予算（衆議院送付）

以上3案について安倍内閣総理大臣、梶山経済産業大臣、江藤農林水産大臣、茂木外務大臣、赤羽国土交通大臣、森法務大臣、麻生国務大臣、北村内閣府特命担当大臣、萩生田文部科学大臣、河野防衛大臣、高市総務大臣、衛藤国務大臣、橋本国務大臣、加藤厚生労働大臣、西村国務大臣、稲津厚生労働副大臣、小島厚生労働大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

浜口誠君（※）、二之湯智君（自民）、山田宏君（自民）、西田実仁君（公明）、新妻秀規君（公明）、松沢成文君（維新）、梅村聡君（維新）、小池晃君（共産）

○派遣委員から報告を聴いた。

○令和2年3月4日（水）（第6回）

— 一般質疑 —

○令和二年度総予算審査のため公聴会開会承認要求書を提出することを決定した。

○参考人の出席を求めることを決定した。

○令和二年度一般会計予算（衆議院送付）

令和二年度特別会計予算（衆議院送付）

令和二年度政府関係機関予算（衆議院送付）

以上3案について安倍内閣総理大臣、赤羽国土交通大臣、武田国務大臣、麻生国務大臣、河野防衛大臣、小泉環境大臣、梶山経済産業大臣、高市総務大臣、茂木外務大臣、加藤厚生労働大臣、竹本国務大臣、萩生田文部科学大臣、森法務大臣、江藤農林水産大臣、衛藤内閣府特命担当大臣、御法川国土交通副大臣、青木国土交通副大臣、稲津厚生労働副大臣、政府参考人及び参考人日本銀行総裁黒田東彦君に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

中西哲君（自民）、元榮太一郎君（自民）、石橋通宏君（※）、*福山哲郎君（※）、森ゆうこ君（※）、竹谷とし子君（公明）、片山大介君（維新）、倉林明子君（共産）、*田村智子君（共産） *関連質疑

○令和2年3月5日（木）（第7回）

— 一般質疑 —

○参考人の出席を求めることを決定した。

○令和二年度一般会計予算（衆議院送付）

令和二年度特別会計予算（衆議院送付）

令和二年度政府関係機関予算（衆議院送付）

以上3案について森法務大臣、茂木外務大臣、萩生田文部科学大臣、麻生財務大臣、橋本国務大臣、菅内閣官房長官、加藤厚生労働大臣、江藤農林水産大臣、梶山経済産業大臣、衛藤内閣府特命担当大臣、河野防衛大臣、赤羽国土交通大臣、平内閣府副大臣、稲津厚生労働副大臣、御法川国土交通副大臣、青木国土交通副大臣、近藤内閣法制局長官、一宮人事院総裁、政府参考人、最高裁判所当局及び参考人川崎市健康安全研究所所長岡部信彦君に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

小野田紀美君（自民）、高橋はるみ君（自民）、石川大我君（※）、*杉尾秀哉君（※）、徳永エリ君（※）、高瀬弘美君（公明）、石井苗子君（維新）、山添拓君（共産）、*井上哲士君（共産） *関連質疑

○令和2年3月6日（金）（第8回）

— 一般質疑 —

○令和二年度一般会計予算（衆議院送付）

令和二年度特別会計予算（衆議院送付）

令和二年度政府関係機関予算（衆議院送付）

以上3案について菅内閣官房長官、茂木外務大臣、森法務大臣、麻生財務大臣、衛藤国務大臣、加藤厚生労働大臣、高市総務大臣、梶山経済産業大臣、武田国務大臣、小泉環境大臣、萩生田文部科学大臣、橋本内閣府特命担当大臣、亀岡文部科学副大臣、小島厚生労働大臣政務官、宮本経済産業大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

青山繁晴君（自民）、福島みずほ君（※）、矢田わか子君（※）、浜田昌良君（公明）、梅村みずほ君（維新）、吉良よし子君（共産）

○令和2年3月9日（月）（第9回）

— 集中審議（内政・外交の諸課題） —

○令和二年度一般会計予算（衆議院送付）

令和二年度特別会計予算（衆議院送付）

令和二年度政府関係機関予算（衆議院送付）

以上3案について安倍内閣総理大臣、西村国務大臣、萩生田文部科学大臣、竹本国務大臣、橋本国務大臣、森法務大臣、菅内閣官房長官、高市国務大臣、北村内閣府特命担当大臣、加藤厚生労働大臣、麻生財務大臣、茂木外務大臣、江藤農林水産大臣、梶山経済産業大臣、赤羽国土交通大臣、稲津厚生労働副大臣、一宮人事院総裁、政府参考人及び参考人日本銀行総裁黒田東彦君に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

武見敬三君（自民）、高階恵美子君（自民）、蓮舫君（※）、小西洋之君（※）、吉川沙織君（※）、伊藤孝恵君（※）、木戸ロ英司君（※）、秋野公造君（公明）、下野六太君（公明）、柴田巧君（維新）、清水貴之君（維新）、田村智子君（共産）

○令和2年3月10日（火）（公聴会 第1回）

○令和二年度一般会計予算（衆議院送付）

令和二年度特別会計予算（衆議院送付）

令和二年度政府関係機関予算（衆議院送付）

以上3案について次の公述人から意見を聴き質疑を行った。

〔公述人〕

独立行政法人地域医療機能推進機構理事長 尾身茂君

特定非営利活動法人医療ガバナンス研究所理事長 上昌広君

株式会社第一生命経済研究所経済調査部首席エコノミスト 熊野英生君

全国労働組合総連合事務局長 野村幸裕君
恵泉女学園大学学長 大日向雅美君

国際政治学者 三浦瑠麗君

- ・公述人（尾身茂君、上昌広君）に対する質疑（公衆衛生・新型コロナウイルス対応）

〔質疑者〕

福岡資麿君（自民）、塩村あやか君（※）、里見隆治君（公明）、片山大介君（維新）、小池晃君（共産）

- ・公述人（熊野英生君、野村幸裕君）に対する

質疑（新型コロナウイルスが内政に与える影響）

〔質疑者〕

山田修路君（自民）、田村まみ君（※）、伊藤孝江君（公明）、石井苗子君（維新）、山添拓君（共産）

- ・公述人（大日向雅美君、三浦瑠麗君）に対する質疑（内政・外交の諸課題）

〔質疑者〕

三宅伸吾君（自民）、森ゆうこ君（※）、浜田昌良君（公明）、浅田均君（維新）、倉林明子君（共産）

○令和2年3月11日（水）（第10回）

— 一般質疑 —

○令和二年度一般会計予算（衆議院送付）

令和二年度特別会計予算（衆議院送付）

令和二年度政府関係機関予算（衆議院送付）

以上3案について森法務大臣、萩生田文部科学大臣、西村国務大臣、横山復興副大臣、稲津厚生労働副大臣及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

小川克巳君（自民）、里見隆治君（公明）、石橋通宏君（※）

○令和2年3月16日（月）（第11回）

— 集中審議（現下の諸課題（新型コロナウイルス対応等）） —

○令和二年度一般会計予算（衆議院送付）

令和二年度特別会計予算（衆議院送付）

令和二年度政府関係機関予算（衆議院送付）

以上3案について内閣委員会、総務委員会、法務委員会、外交防衛委員会、財政金融委員会、文教科学委員会、厚生労働委員会、農林水産委員会、経済産業委員会、国土交通委員会及び環境委員会については3月18日の1日間、沖縄及び北方問題に関する特別委員会、政府開発援助等に関する特別委員会、地方創生及び消費者問題に関する特別委員会及び東日本大震災復興特別委員会については3月19日の1日間、当該委員会の所管に係る部分の審査を委嘱することを決定した。

以上3案について安倍内閣総理大臣、麻生国

務大臣、萩生田文部科学大臣、小泉環境大臣、茂木外務大臣、西村国務大臣、竹本国務大臣、森法務大臣、加藤厚生労働大臣、高市総務大臣、菅国務大臣、江藤農林水産大臣、赤羽国土交通大臣、衛藤内閣府特命担当大臣、梶山経済産業大臣、宮下内閣府副大臣、稲津厚生労働副大臣、近藤内閣法制局長官及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

猪口邦子君（自民）、山田太郎君（自民）、蓮舫君（※）、水岡俊一君（※）、有田芳生君（※）、舟山康江君（※）、田村まみ君（※）、杉久武君（公明）、高橋光男君（公明）、片山大介君（維新）、高木かおり君（維新）、山添拓君（共産）、倉林明子君（共産）

○令和2年3月17日（火）（第12回）

— 一般質疑 —

- 参考人の出席を求めることを決定した。
- 令和二年度一般会計予算（衆議院送付）
令和二年度特別会計予算（衆議院送付）
令和二年度政府関係機関予算（衆議院送付）
以上3案について赤羽国土交通大臣、北村国務大臣、西村国務大臣、加藤厚生労働大臣、梶山経済産業大臣、茂木外務大臣、萩生田文部科学大臣、河野防衛大臣、小泉環境大臣、菅内閣官房長官、麻生国務大臣、森法務大臣、江藤農林水産大臣、衛藤内閣府特命担当大臣、田中復興大臣、稲津厚生労働副大臣、近藤内閣法制局長官、政府参考人、参考人日本銀行総裁黒田東彦君及び東京電力ホールディングス株式会社代表執行役社長小早川智明君に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

石井正弘君（自民）、石橋通宏君（※）、森ゆうこ君（※）、伊藤孝江君（公明）、浅田均君（維新）、岩渕友君（共産）

○令和2年3月23日（月）（第13回）

— 集中審議（安倍内閣の基本姿勢） —

- 参考人の出席を求めることを決定した。
- 令和二年度一般会計予算（衆議院送付）
令和二年度特別会計予算（衆議院送付）
令和二年度政府関係機関予算（衆議院送付）

以上3案について安倍内閣総理大臣、西村国務大臣、茂木外務大臣、河野防衛大臣、赤羽国土交通大臣、武田国務大臣、高市総務大臣、萩生田文部科学大臣、加藤厚生労働大臣、麻生財務大臣、森法務大臣、江藤農林水産大臣、梶山経済産業大臣、衛藤内閣府特命担当大臣、小泉環境大臣、稲津厚生労働副大臣、橋本厚生労働副大臣、横山復興副大臣、森田会計検査院長、近藤内閣法制局長官、政府参考人及び参考人年金積立金管理運用独立行政法人理事長高橋則広君に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

佐藤正久君（自民）、磯崎仁彦君（自民）、福山哲郎君（※）、福島みずほ君（※）、芳賀道也君（※）、足立信也君（※）、若松謙維君（公明）、安江伸夫君（公明）、片山虎之助君（維新）、*東徹君（維新）、小池晃君（共産） *関連質疑

- 各委員長からの委嘱審査報告書は、これを会議録に掲載することに決定した。

○令和2年3月25日（水）（第14回）

— 一般質疑 —

- 令和二年度一般会計予算（衆議院送付）
令和二年度特別会計予算（衆議院送付）
令和二年度政府関係機関予算（衆議院送付）
以上3案について加藤厚生労働大臣、橋本国務大臣、西村国務大臣、菅内閣官房長官、麻生財務大臣、森法務大臣、江藤農林水産大臣、赤羽国土交通大臣、小泉環境大臣、高市総務大臣、萩生田文部科学大臣、梶山経済産業大臣、橋本厚生労働副大臣、上野文部科学副大臣、稲津厚生労働副大臣、佐々木文部科学大臣政務官、藤木農林水産大臣政務官、政府参考人及び会計検査院当局に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

松川るい君（自民）、塩村あやか君（※）、*田島麻衣子君（※）、杉尾秀哉君（※）、横沢高德君（※）、*田村まみ君（※）、三浦信祐君（公明）、紙智子君（共産）、*山添拓君（共産）、浅田均君（維新）

*関連質疑

○令和2年3月26日(木) (第15回)

— 一般質疑 —

○令和二年度一般会計予算(衆議院送付)

令和二年度特別会計予算(衆議院送付)

令和二年度政府関係機関予算(衆議院送付)

以上3案について菅内閣官房長官、森法務大臣、武田国務大臣、西村国務大臣、加藤厚生労働大臣、萩生田文部科学大臣、衛藤内閣府特命担当大臣、竹本内閣府特命担当大臣、赤羽国土交通大臣、橋本厚生労働副大臣、自見厚生労働大臣政務官、佐々木文部科学大臣政務官、岡村参議院事務総長及び政府参考人に対し質疑を行った。

[質疑者]

小西洋之君(※)、*石川大我君(※)、矢田わか子君(※)、里見隆治君(公明)、石井苗子君(維新)、武田良介君(共産)

*関連質疑

○令和2年3月27日(金) (第16回)

— 締めくくり質疑 —

○令和二年度一般会計予算(衆議院送付)

令和二年度特別会計予算(衆議院送付)

令和二年度政府関係機関予算(衆議院送付)

以上3案について安倍内閣総理大臣、麻生財務大臣、橋本国務大臣、加藤厚生労働大臣、西村国務大臣、衛藤内閣府特命担当大臣、梶山経済産業大臣、江藤農林水産大臣、菅内閣官房長官、赤羽国土交通大臣、萩生田文部科学大臣、北村内閣府特命担当大臣及び政府参考人に対し質疑を行い、討論の後、いずれも可決した。

[質疑者]

滝沢求君(自民)、石橋通宏君(※)、*杉尾秀哉君(※)、森ゆうこ君(※)、竹谷とし子君(公明)、片山大介君(維新)、田村智子君(共産)

*関連質疑

(令和二年度総予算)

賛成会派 自民、公明

反対会派 ※、維新、共産

○令和2年4月29日(水) (第17回)

— 総括質疑 —

○理事の補欠選任を行った。

○政府参考人の出席を求めることを決定した。

○参考人の出席を求めることを決定した。

○令和二年度一般会計補正予算(第1号)(衆議院送付)

令和二年度特別会計補正予算(特第1号)(衆議院送付)

令和二年度政府関係機関補正予算(機第1号)(衆議院送付)

以上3案について麻生財務大臣から趣旨説明を聴いた後、安倍内閣総理大臣、西村国務大臣、加藤厚生労働大臣、北村内閣府特命担当大臣、高市総務大臣、梶山経済産業大臣、橋本国務大臣、江藤農林水産大臣、赤羽国土交通大臣、小泉環境大臣、麻生国務大臣、茂木外務大臣、武田内閣府特命担当大臣、萩生田文部科学大臣、政府参考人及び参考人日本銀行総裁黒田東彦君に対し質疑を行った。

[質疑者]

蓮舫君(※)、白眞勲君(※)、宮沢由佳君(※)、森ゆうこ君(※)

○令和2年4月30日(木) (第18回)

— 総括質疑 —

○参考人の出席を求めることを決定した。

○令和二年度一般会計補正予算(第1号)(衆議院送付)

令和二年度特別会計補正予算(特第1号)(衆議院送付)

令和二年度政府関係機関補正予算(機第1号)(衆議院送付)

以上3案について安倍内閣総理大臣、加藤厚生労働大臣、小泉環境大臣、梶山経済産業大臣、江藤農林水産大臣、北村内閣府特命担当大臣、河野防衛大臣、西村国務大臣、萩生田文部科学大臣、武田内閣府特命担当大臣、茂木外務大臣、高市総務大臣、赤羽国土交通大臣、麻生財務大臣、橋本厚生労働副大臣、青木国土交通副大臣、稲津厚生労働副大臣、政府参考人、参考人株式会社商工組合中央金庫代表取締役社長長根正裕君及び独立行政法人都市再生機構副理事長伊藤治君に対し質疑を行い、討論の後、いずれも可決した。

[質疑者]

森ゆうこ君（※）、森本真治君（※）、宇都隆史君（自民）、竹谷とし子君（公明）、浜田昌良君（公明）、石井章君（維新）、浅田均君（維新）、小池晃君（共産）

（令和二年度補正予算）

賛成会派 自民、※、公明、維新、共産
反対会派 なし

○令和2年5月11日（月）（第19回）

― 集中審議（現下の諸課題（新型コロナウイルス感染症への対処等）） ―

- 参考人の出席を求めることを決定した。
- 予算の執行状況に関する調査のうち、現下の諸課題（新型コロナウイルス感染症への対処等）に関する件について安倍内閣総理大臣、加藤厚生労働大臣、梶山経済産業大臣、西村国務大臣、衛藤内閣府特命担当大臣、萩生田文部科学大臣、武田内閣府特命担当大臣、北村内閣府特命担当大臣、稲津厚生労働副大臣、政府参考人及び参考人新型コロナウイルス感染症対策専門家会議副座長・新型インフルエンザ等対策有識者会議基本的対処方針等諮問委員会会長尾身茂君に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

石井準一君（自民）、福山哲郎君（※）、石橋通宏君（※）、矢田わか子君（※）、竹谷とし子君（公明）、東徹君（維新）、倉林明子君（共産）

○令和2年5月20日（水）（第20回）

- 理事の補欠選任を行った。
- 参考人の出席を求めることを決定した。
- 予算の執行状況に関する調査のうち、新型コロナウイルス感染症への対処等に関する件について次の参考人から意見を聴いた後、各参考人に対し質疑を行った。

〔参考人〕

新型インフルエンザ等対策有識者会議基本的対処方針等諮問委員会会長 尾身茂君
新型コロナウイルス感染症対策専門家会議座長 脇田隆字君
慶應義塾大学経済学部教授
新型インフルエンザ等対策有識者会議基本的対処方針等諮問委員会構成員 竹森俊平

君

〔質疑者〕

福岡資麿君（自民）、熊谷裕人君（※）、森ゆうこ君（※）、浜田昌良君（公明）、片山大介君（維新）、小池晃君（共産）

○令和2年6月11日（木）（第21回）

― 総括質疑 ―

- 理事の補欠選任を行った。
- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 参考人の出席を求めることを決定した。
- 令和二年度一般会計補正予算（第2号）（衆議院送付）

令和二年度特別会計補正予算（特第2号）（衆議院送付）

令和二年度政府関係機関補正予算（機第2号）（衆議院送付）

以上3案について麻生財務大臣から趣旨説明を聴いた後、安倍内閣総理大臣、梶山経済産業大臣、高市国務大臣、菅内閣官房長官、西村国務大臣、北村内閣府特命担当大臣、麻生財務大臣、萩生田文部科学大臣、加藤厚生労働大臣、森法務大臣、茂木外務大臣、橋本内閣府特命担当大臣、衛藤国務大臣、武田内閣府特命担当大臣、近藤内閣法制局長官、政府参考人及び参考人日本銀行総裁黒田東彦君に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

蓮舫君（※）、斎藤嘉隆君（※）、小西洋之君（※）、増子輝彦君（※）、片山さつき君（自民）、熊野正士君（公明）、*里見隆治君（公明）、片山虎之助君（維新）

*関連質疑

○令和2年6月12日（金）（第22回）

― 総括質疑 ―

- 令和二年度一般会計補正予算（第2号）（衆議院送付）
- 令和二年度特別会計補正予算（特第2号）（衆議院送付）

令和二年度政府関係機関補正予算（機第2号）（衆議院送付）

以上3案について安倍内閣総理大臣、梶山経済産業大臣、赤羽国土交通大臣、萩生田文部

科学大臣、加藤厚生労働大臣、麻生財務大臣、近藤内閣法制局長官及び政府参考人に対し質疑を行い、討論の後、いずれも可決した。

〔質疑者〕

武田良介君（共産）、山添拓君（共産）

（令和二年度第2次補正予算）

賛成会派 自民、※、公明、維新

反対会派 共産

○令和2年6月17日（水）（第23回）

- 予算の執行状況に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。
- 閉会中における委員派遣については委員長に一任することに決定した。

委員派遣

○令和2年2月17日（月）、18日（火）

- 令和2年度総予算の審査に資するため

〔派遣地〕

神奈川県、千葉県

〔派遣委員〕

金子原二郎君（自民）、石井準一君（自民）、福岡資麿君（自民）、三宅伸吾君（自民）、山田修路君（自民）、森ゆうこ君（※）、蓮舫君（※）、浜田昌良君（公明）、浅田均君（維新）、山添拓君（共産）、青山繁晴君（自民）、元榮太一郎君（自民）、伊藤孝恵君（※）、石川大我君（※）